

# 清 流

校訓：躍進

八束小学校 学校だより

令和7年12月25日

No.13 文責：益永



Merryクリスマス！ 昨夜は子どもたちのもとにサンタさんが来たご家庭が多かったようですね。今朝は、「サンタさんに〇〇もううた！」という話題でもちきりでした。

また、今日は2学期最後の終業式の日。担任からは通知表のプレゼントがありました。子どもたちに手渡す前に、全員の通知表を見せてもらうと、学習面では1学期よりも成績が下がってしまった人が多かったように感じました。一方で、行動面は、「よくできる」「できる」が増えていました！ 中でも「係りの仕事ができる」「進んで挨拶ができる」「給食のマナーを守って食べる」「友達と仲良くできる」は、「がんばろう」の人が1人もいませんでした。逆に、「がんばろう」的人が増えたのが、「進んで読書ができる」「掃除や作業が真面目にできる」「整理整頓ができる」「衛生に気を付ける」でした。明日からの冬休みを活用して、ご家庭で読書と大掃除に取り組んでいただき、改善を図ってほしいと思います。



↓終業式で子どもたちに話した「冬休みこれだけは！」です↓



令和8年1月8日の  
始業式を全員揃って迎え  
られることを楽しみにして  
います。元気で良い  
お年をお迎えください。  
教職員一同

～ふるさとを愛する児童の育成をめざして～

先日の参観日には、たくさんの保護者、地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。参観日の冒頭の挨拶でも申しましたが、四万十市では、教育振興基本計画の基本理念に「ふるさとを愛し、広い視野をもって 地域社会に貢献できる人材の創造」を掲げており、本校もその方針に則って、生活科・総合的な学習の時間に地域の人・もの・ことを生かしたふるさと学習に取り組み、八束を愛し、八束小学校に誇りを持てる児童の育成を進めています。その取組の過程や成果を保護者や地域の皆様に知っていただき、「生活科・総合的な学習の時間の取組発表会」を開催しました。丁度、インフルエンザの流行の時期と重なり、十分な練習ができないまま本番に臨んだ学級ばかりでしたが、子どもたちは一生懸命、自分の役割を果たすことができたと思います。



### 1・2年生「やつかの すてき はっけんしたい」

1・2年生は町探検に出かけて、気になったお店について調べたことを発表しました。和光さんやカマダ製菓さん、藤田屋さんを訪問して体験したことや試食をさせていただいたことを1年生なりにまとめ、原稿を見ずに、大きな声で発表できました。子どもたちの成長が感じられました。

### 3・4年生「地域に伝わる文化～神社と祭り～」

3・4年生は、地域の伝統行事に興味を持って調べたことを発表しました。神様の結婚式（一宮神社）や山路地区の秋祭り、深木地区の秋祭りについて、3チームに別れてまとめていました。どのチームも、地域の方から聞き取ったことや実際に体験したことを通して考えたこと、感じたことを自分の言葉で伝えていたので、聞きごたえのある内容でした。休んでいる友達の分もしっかりとと言っていたので、チームワークの良さを感じました。



### 5・6年生「大文字山の送り火について」

5・6年生は、大文字や送り火の行事の歴史について調べたことや体験したを発表してくれました。歴史については、昔の資料が余りにも少なく、分からぬことだらけだったようですが、送り火の行事については、実際に薪を並べる手伝いをしたり、神儀に参加したりする中で、地域の方の思いに触れ、伝統を守ることの大変さや誇りを感じたようです。地域の一員として自覚の芽生えが伝わりました。

また、今回の発表会は、令和8年1月30日（金）に開催される「ふるさと発見！四万十の子ども研究発表会」（四万十市教育委員会主催）に出場する代表学級を決める選考会も兼ねていましたので、3人の方に講評をお願いしました。地域を代表して池本区長さん（学校運営協議会会长）、保護者を代表して谷田さん（PTA会長）、学校と地域のつなぎ役である山崎さん（地域コーディネーター）です。各学級の発表に対して次のような講評をいただきました。



- 1・2年生：動画やクイズなどの工夫が見られ、分かりやすかった。それぞれのお店の特徴を捉え、しっかりと伝えていた。原稿を見ずに発表できてすごい！
- 3・4年生：生活と文化の繋がりまで調べ、詳しい調べ学習ができていた。自分の言葉で伝えていて、地域のお祭りを続けたいという思いが伝わり、嬉しかった。
- 5・6年生：プレゼンの構成が上級生らしく、動画も効果的だった。大昔のことでの文献が少ない中、よく調べたと思う。

これからも、どんどん地域に出かけ、地域に根差した学習を大事にしていきます！